

## LBP カートリッジ・クイック発注サービス

# プリンター設定手順書

～新規設定・ネットワーク設定変更～

2010年8月版

V1.10

## 1. LBP カートリッジ・クイック発注サービスの概要

LBP カートリッジ・クイック発注サービス(以下、発注サービス)は、お客様先に設置されているプリンターのカートリッジの Low 情報(少なくなった情報)をインターネット経由で監視サーバーに通知し、サービスを登録されたお客様に自動的にメールにてお知らせします。メール本文に記載されている URL にアクセスし簡単にカートリッジを発注できます。

## 2. 発注サービスのご利用開始までの手順の流れ

発注サービスの利用開始までは次の4つの手順が必要になります。新規に発注サービスを利用する場合、またはすでに発注サービスを利用していてプリンターのネットワーク項目が変更になった場合は、本手順を実施してください。

### 2.1 プリンター本体へのネットワーク項目の設定

設置されているプリンターを監視サーバーと通信できる状態にするためのネットワーク項目の設定を行います。不明な項目については事前にネットワーク管理者またはシステム管理者にご確認ください。

プリンターの移動やネットワーク環境の変更によりネットワーク項目が変更になる場合には、本設定を行ってください

### 2.2 LBP カートリッジ・クイック発注サービスを有効にする

プリンター本体の設定を変更し、発注サービスを利用可能な状態にします。

### 2.3 監視サーバーとの通信テスト

ネットワーク項目の設定とサービスの有効設定が正常に行われたことを確認するために監視サーバーとの通信テストを行います。正常に終了しなかった場合には、2.4 で通信ログの内容を確認して 2.1. 2.2 の設定を再度行います。

### 2.4 通信ログの確認

通信テストが正常に終了しなかった場合には、エラーの内容を示す通信ログが残ります。その通信ログの内容を確認して 2.1. 2.2 の設定を再度行います。正常に終了した場合にはログは何も残りません。

## 3. 設定手順

### 3.1 プリンター本体へのネットワーク情報の設定

発注サービスを利用するためにカートリッジ残量情報を監視サーバーに送信するためにプリンター本体へのネットワーク項目の設定が必要となります。

事前に以下のネットワーク項目をご確認ください。不明な項目については事前にネットワーク管理者またはシステム管理者にご確認ください。

また設定項目の説明およびプリンター本体への設定方法は、別冊の「**マニュアル抜粋編**」をご参照してください。プリンター本体に同梱の「LIPS 機能ガイド」にも記載されています。「3 章の標準ネットワークグループの設定項目」を参照して、設定を行ってください。

●確認項目 1

- ①プリンターのIP アドレス
- ②サブネットマスク
- ③ゲートウェイルーターアドレス

●確認項目 2

- ①DNSサーバーの有無
- ②DNS サーバーが有る場合は以下の情報を入手する。
  - ・プライマリDNS サーバーのアドレス
  - ・セカンダリDNS サーバーのアドレス

お客様のネットワーク環境で以下の項目を使用されている場合には確認の上、設定してください。

●確認項目 3

- ①プロキシサーバーの有無
- ②プロキシサーバーがあれば以下の情報を入手する。
  - ・プロキシサーバーのアドレス
  - ・プロキシサーバーに接続するポート番号

●確認項目 4

- ①プロキシサーバーでの認証の有無
- ②プロキシサーバーで認証が必要な場合は以下の情報を入手する。
  - ・プロキシ認証のためのユーザ名、パスワード

※ ネットワーク項目の設定後はプリンターの再起動を行ってください。起動後パネルメニューを操作してネットワークステータスプリントを出力して正しくネットワーク項目の設定がされているか確認してください。

**ネットワークステータスプリントの出力方法**

- ① オンライン状態で「ユーティリティキー」を押下します。
- ② ▼キーを押下して「ネットワークステータスプリント」反転表示されている状態にします。
- ③ OK キーを押下します
- ④ ▼キーを押下して「はい」が反転表示されている状態にします
- ⑤ OK キーを押下します。

ネットワーク項目が正しく設定されているか確認

TCP/IP設定	
<b>IPv4</b>	
DHCPによるアドレス設定	: オフ
RARPによるアドレス設定	: オフ
BOOTPによるアドレス設定	: オフ
IPアドレス	: 192.168.11.20
サブネットマスク	: 255.255.255.0
デフォルトルーターアドレス	: 192.168.11.1
<b>[IPv6]</b>	
IPv6	: オフ
ステータスアドレス	: オン
手動アドレス	: オフ
DHCPv6	: オフ
<b>DNSサーバーアドレス設定</b>	
<b>IPv4</b>	
プライマリ-DNSサーバーアドレス	: 192.168.11.1
セカンダリ-DNSサーバーアドレス	: 0.0.0.0
<b>IPv6</b>	
プライマリ-DNSサーバーアドレス	:
セカンダリ-DNSサーバーアドレス	:
<b>DNSのホスト名/ドメイン名設定</b>	
<b>IPv4</b>	
DNSホスト名	: Canon8124E9
DNSドメイン名	:
DNSの動的更新	: オフ
<b>IPv6</b>	
DNSホスト名	: Canon8124E9
DNSドメイン名	:
DNSの動的更新	: オフ
ステータスアドレスの登録	: オフ
手動アドレスの登録	: オフ
ステータスアドレスの登録	: オフ
<b>WINS</b>	
WINSによる名前解決	: オン
WINSサーバーアドレス	: 0.0.0.0
SMBサーバー名	:
SMBワークグループ名	:

3.2 LBP カートリッジ・クイック発注サービスを有効にする。

プリンターの初期設定では「OFF」になっている本サービスを利用可能にする設定を「ON」にします。

プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。

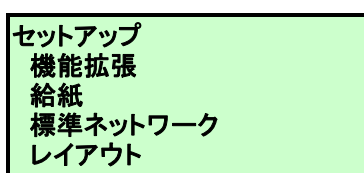
※本体の機種によってメニュー項目の順番が違いますのでご注意ください

(下記手順は LBP8630 を例に記載しています)

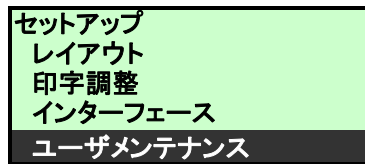
- 3.2.1 プリンターのオンラインランプが点灯していることを確認しオンラインキーを押下して**オフライン(オンラインランプ消灯状態)**にします。プリンター本体がスリープ状態の場合、1度の押下ではオフラインにならないので再度押下してください。



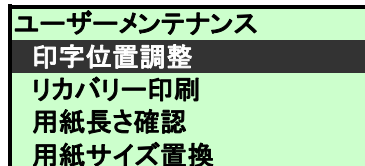
- 3.2.2 セットアップキーを押下して、パネルの表示が下記になっていることを確認します。



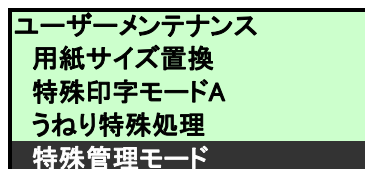
- 3.2.3 ▼キーを押下して、表示メニューを移動して「ユーザメンテナンス」が反転して表示されていることを確認します。



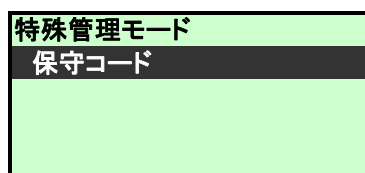
- 3.2.4 OKキーを10秒～15秒間押下して、指を離してパネル表示が下記になっていることを確認します。



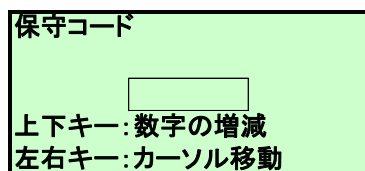
- 3.2.5 ▼キーを押下して、表示メニューを移動して「特殊管理モード」が反転表示されていることを確認します。項目が表示されない場合には「3.2.3」に戻り、再度操作をしてください。



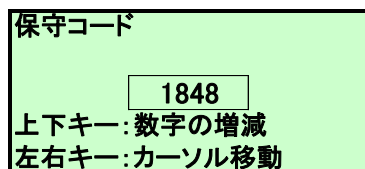
- 3.2.6 OKキーを押下して、パネル表示が下記になっていることを確認します。



- 3.2.7 OKキーを押下して、パネル表示が下記になっていることを確認します。

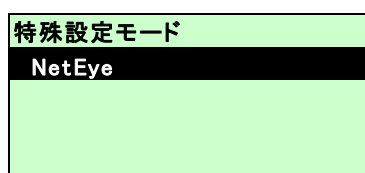


- 3.2.8 パネルの▲▼キーと◀▶キーを押下して、保守コード: 1848を入力し、OKキーを押下します。

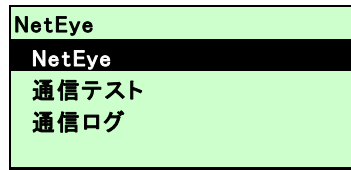


**※保守コードはプリンタ本体やお客様に関わらず「1848」固定です**

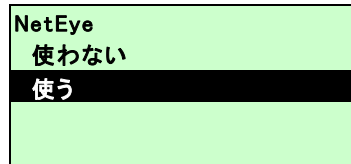
- 3.2.9 パネル表示が下記になっていることを確認してOKキーを押下します。



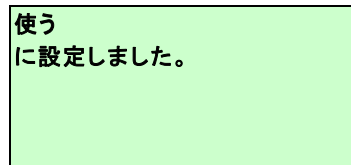
- 3.2.10 パネル表示が下記になっていて「NetEye」が反転表示されていることを確認して「OK キー」を押下します。



- 3.2.11 ▼キーで表示メニューを移動して「使う」が反転表示されている状態で OK キーを押下します。

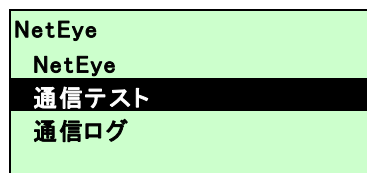


- 3.2.12 表示メニューを下記になっていることで設定されたことを確認します。パネル表示は自動的に「3.2.10」の表示に戻ります。

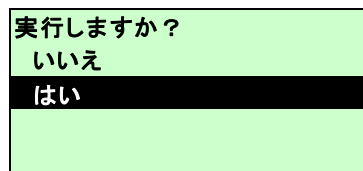


- 3.3 監視サーバーとの通信テストを行い正常に通信ができることを確認します。

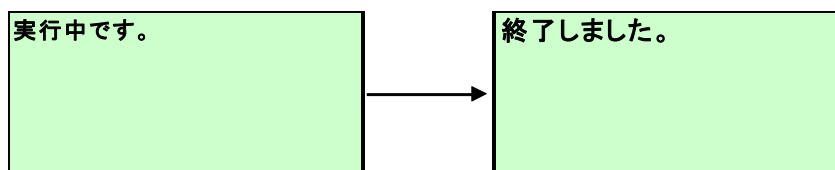
- 3.3.1 ▼キーを押下して、表示メニューを移動して「通信テスト」が反転表示されていることを確認して「OK キー」を押下します。



- 3.3.2 ▼キーで表示メニューを移動して「はい」が反転表示されていることを確認して「OK キー」を押下します。



- 3.3.3 正常に通信テストが完了した場合、表示メニューは下記になります。

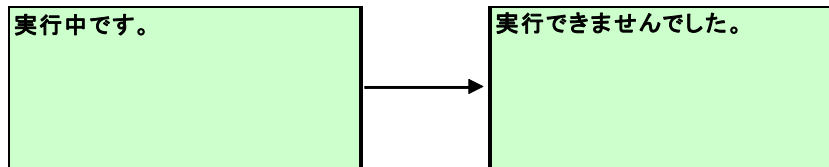


パネルに「終了しました。」と表示されれば設定完了です。

※「終了しました。」の表示は自動的に「3.2.3」状態に戻ります。確認できなかった場合は、再度「はい」を実行して確認してください。

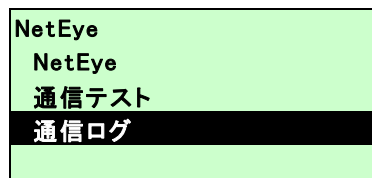
正常に通信テストが完了しなかった場合は、以下の表示になります。

「3.4」で通信ログを確認してください

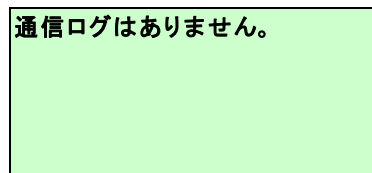


### 3.4 通信ログの確認。

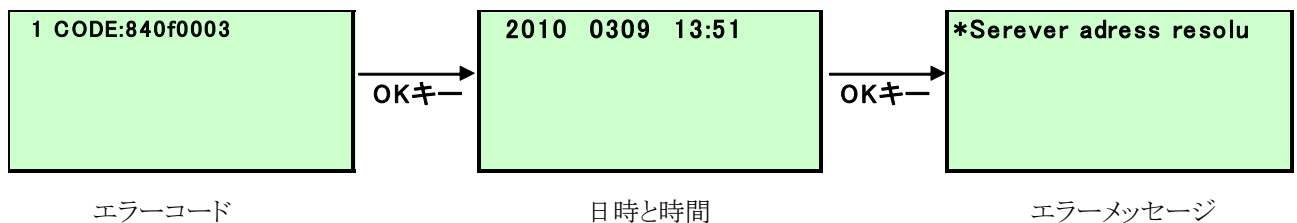
- 3.4.1 ▼キーを押下して、表示メニューを移動して「通信ログ」が反転表示されていることを確認して「OK キー」を押下します。



正常に通信テストが完了した場合には通信ログは残りません。



正常に通信テストが完了しなかった場合は以下のような表示になります



エラーメッセージが表示された場合には、再度設定手順書を確認し正しく設定されていることを確認してください。